

このページでは「いっしょに！OSAKINI プロジェクト」と題して2021年4月に設立された大崎町SDGs推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そのまのまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに

OSAKINI
PROJECT

VOL. 37

初めまして！昨年11月より新たにメンバーに加わりました、北村彩乃（きたむらあやの）です。お隣の有明町出身で、小学2年生と年長さんの2姉妹のお母さんです！普段何気なく分別をしていますが、お仕事をしていく中でリサイクルが始まった歴史を知り、仕組みや必要性を学び、子ども達の未来に大事なことだと感じています。そして、夏休み真っ只中の忙しい日々を送っている皆様、夏バテ対策しながらご自愛ください^^今後ともよろしくお願ひします。



北村 彩乃

（きたむらあやの）

アシスタント

所属：合作株式会社

リサイクル紙おむつの一般販売が開始されました！

2024年4月よりイオン九州（鹿児島市や都城市など）の店舗で、「マミーポコパンツ RefF（リーフ）」など一般販売が始まりました！「マミーポコパンツ RefF」・「デオトイレ消臭・抗菌シート RefF」はユニ・チャームとそおりサイクルセンターが連携して、大崎町・志布志市から排出された使用済み紙おむつをリサイクルして生まれた商品です。



使用済み紙おむつは、なんと毎分30万枚以上も世界で焼却処分・埋立処分されています。限りある資源を有効活用し、温室効果ガスの排出を抑制するためにも、使用済み紙おむつの水平リサイクルは世界から注目されています！それに伴い、福岡の番組「アサデス。」に大崎町と志布志市の取り組みの様子取材いただきました。皆さんもイオン九州に行かれた際は商品を見つけてみてください！

リサイクル紙おむつ事業とは？

大崎町・志布志市・そおりサイクルセンター・ユニチャーム株式会社が連携して、紙おむつから紙おむつへの水平リサイクルに取り組む実証事業。大崎町SDGs推進協議会は、取り組みの広報および、リサイクル商品の普及啓発で協力しています。大崎町で開催された「OSAKINI DAY2023」ではRefFプロジェクトによる「リサイクルパルプではがきを作ろう」のワークショップのサポートをおこないました！



公式 LINE アカウント

OSAKINI 回覧板 ▶▶

「OSAKINI プロジェクト」に関わる様々な情報や楽しいイベントをお知らせします！ぜひご登録ください。



お問い合わせ先

一般社団法人大崎町SDGs推進協議会

☎ 099-478-1487